

—より強く、よりしなやかに—  
ファイン・ヒート・テクノロジー

**NETUREN** **ネツレン**  
NETUREN 高周波熱錬株式会社

# NETUREN REPORT

## 第105期 ネットレンレポート

2015年4月1日から2016年3月31日まで

証券コード 5976



## 株主の皆様へ

## MESSAGE FROM THE MANAGEMENT

株主の皆様には、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、当社の第105期ネツレンレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。



代表取締役社長

溝口 茂

当連結会計年度におけるわが国経済は、全体的には緩やかな回復基調で推移したものの、企業の設備投資への慎重姿勢や為替相場の急激な円高基調への転換など、先行き不透明な状況が継続しました。また、世界経済は、中国をはじめとする新興国の景気の低迷、世界的な資源・エネルギー価格の下落などが継続しており、これらが、国内の企業業績にも影響を及ぼしました。

このような状況のもと、当社グループは、第13次中期経営計画「Global Innovation 70th」に掲げた成長戦略である積極的な海外事業展開と、「経営」「技術」「生産」「機能」「人づくり」における革新に取り組むことにより、経営体質の強化、企業価値のさらなる向上を図ってまいりました。

しかし、主として資源・エネルギー価格の下落などにより、建設機械業界からの受注が想定以上に落ち込んだこと、また、マンション等の着工件数の減少により、土木・建築業界からの受注が低迷したことなどが、当社グループの業績に大きな影響を与えました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、42,905百万円（前年同期比8.5%減）、営業利益は、2,145百万円（前年同期比28.5%減）、経常利益は、2,758百万円（前年同期比23.8%減）、また、国内外の建設機械業界からの受注が継続的に低迷したため、3,102百万円の固定資産の減損損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失は、687百万円（前年同期は2,105百万円の利益）となりました。

当期の剰余金の配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純損失を計上したものの、その主たる要因は、固定資産の減損損失の計上という特別な損失であること、また、当社の経営姿勢として株主還元を重視することに変わりはないことから、期末配当につきましては、1株につき金7円とさせていただくこととなりました。これにより中間配当7円を含めた年間配当は、1株につき14円となります。

今後のわが国経済は、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、国内外の景気動向は今後も予断を許さない状況であることに加え、当社グループの事業においては、建設機械業界や土木・建築業界からの受注が本格的な回復に至るまでには、なお時間を要すると想定しており、当社グループを取り巻く経営環境は、今後も厳しい状況が継続するものと認識しております。

このような状況の中、第13次中期経営計画「Global Innovation 70th」に基づき、引き続き海外事業を含む慎重かつ積極的な事業展開を実施するとともに、原価低減に努め、収益力の向上を図ることにより、事業基盤の強化・企業価値の向上に邁進してまいります。

なお、おかげさまで、5月15日をもって、当社は設立70周年を迎えました。このような記念すべき年を迎えることができましたのも、株主の皆様のご支援の賜物であります。今後とも社業に精励してまいりますので、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年6月

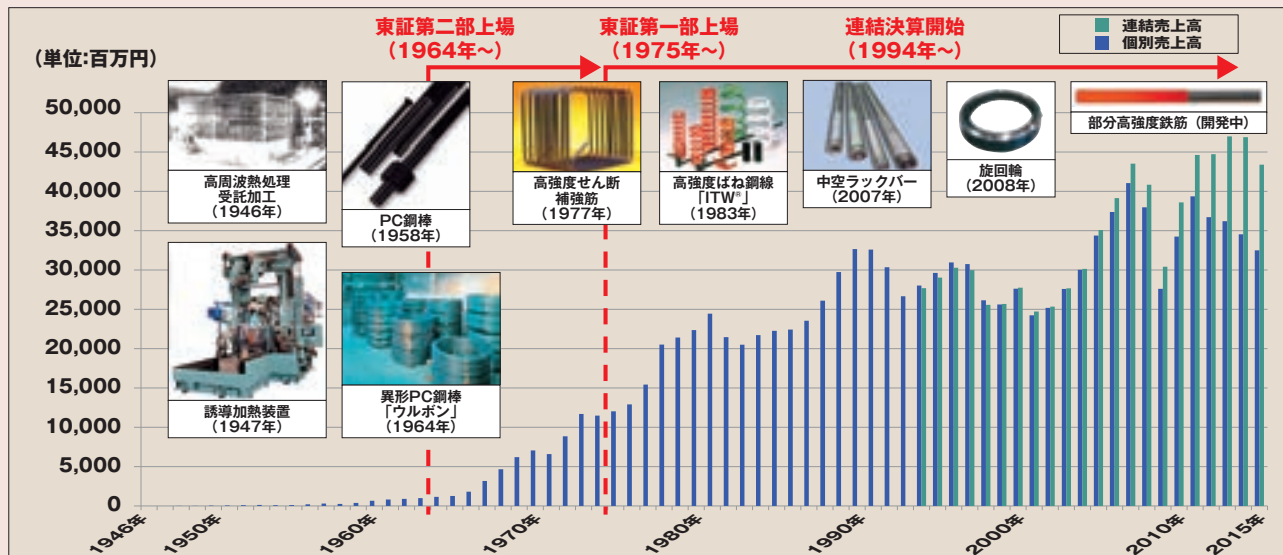
# NETUREN FLASH

## 設立70周年

2016年5月15日をもって、当社は設立70周年を迎えました。

戦後の混乱期に誕生した当社が歩んだ道程には幾多の困難や転機がありましたが、IH技術を中心として様々な商品を生み出し、今日に至りました。

### 当社グループの売上高推移と主要製品の歴史



### 個人投資家向けIRセミナーの開催

2016年3月、グラントウキョウノースタワー（東京都千代田区）において、個人投資家向けIRセミナーを開催いたしました。

同セミナーは、個人投資家に対する事業内容の理解促進と投資対象としての魅力向上を目的として開催されたものであり、限られた時間ではありましたが、溝口社長が当社の事業内容等についてプレゼンテーションを行いました。

当日は、約360名の個人投資家が来場され、プレゼンテーション後には活発な質疑応答が行われました。



プレゼンテーションを行う溝口社長

## 直接通電加熱（DH）による縞状部分硬化ホットプレス技術を開発

（自動車車体軽量化に加えて部品製造コストの大幅削減と新車体構造設計への展開を期待）

自動車業界では、燃費向上と環境保護の観点から車体の軽量化技術開発が活発に進められております。

ホットプレス技術は、鋼板を加熱して急冷する焼入れにより高強度化する方法で、車体用鋼板への適用が拡大しておりますが、主流の炉加熱を使用するプロセスでは、大型設備と莫大な熱エネルギー消費が問題となっております。

当社では、従来から、炉加熱に比べて、エネルギー消費が少なく、設備の設置面積も縮小できるDH技術・設備を開発し、鋼線材や鋼板（矩形、非矩形とも）への適用を進めてまいりました。今回さらに、高温部と低温部が縞状に部分加熱できるDH技術を開発し、ホットプレス時の加熱に適用し、焼入硬化部と非硬化部を任意に設定できる部分硬化ホットプレス部品の製造を実現いたしました。

このように部分的なエネルギー吸収要求に対応できる硬化部設定により、部品の統廃合も含めた新たな発想の車体構造設計も可能になり、生産技術としても加熱用設備投資の抑制に加えて急速短時間加熱による生産性向上を期待しております。



直接通電加熱（DH）による縞状部分硬化

# NETUREN NETWORK

## ビジネスフィールドを創造し、さらなる飛躍を目指します。

### ネツレン国内事業所一覧

- ① いわき工場
- ② 茨城工場
- ③ 本社
- ④ 寒川工場
- ⑤ 湘南事業所・平塚工場
- ⑥ 可児工場
- ⑦ 刈谷工場
- ⑧ 尼崎工場
- ⑨ 神戸工場
- ⑩ 赤穂工場
- ⑪ 岡山工場



## Group Information

### NETUREN USA, INC.

#### 会社概要

- ①所在地 アメリカ合衆国インディアナ州
- ②事業内容 合併会社の管理および誘導加熱装置等のメンテナンス事業
- ③資本金 16百万USドル
- ④代表者 楊 躍

NETUREN USA, INC.は、北米に進出した合併会社の運営管理を目的として、1996年11月に設立されました。

同社は、合併会社の管理業務に加え、取引先の需要を的確にとらえていくため、2006年10月より誘導加熱装置等のメンテナンスも事業内容に加えており、当社グループにおける北米での事業戦略の重要な拠点として、さらなる発展を期待しております。



同社入居ビル外観



同社従業員

# セグメント別営業の概況

## 製品事業部関連事業

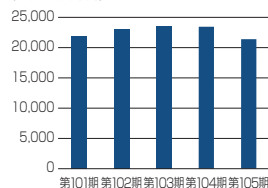
当社主力製品である土木・建築関連製品の販売量は、当社の製品が多く使用されるマンション等の着工件数の減少、海外材を含む競争の激化などにより、前年同期と比較し減少いたしました。

一方、高強度ばね鋼線（ITW®）の販売量は、米国および中国では減少したものの、欧州および国内が堅調に推移したため、前年同期と比較し増加いたしました。

この結果、売上高は、21,383百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益は、1,193百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

### 売上高の推移

(単位：百万円)



PC鋼棒



高強度せん断補強筋



サスペンション用ばねの使用例

### PC鋼棒関連製品

高周波熱処理を応用したプレストレストコンクリート用部材である高強度、高品質のPC鋼棒および関連製品の製造・販売を行っております。

### ばね鋼線関連製品

高周波熱処理された冷間成形用の高強度ばね鋼線（ITW®）の製造・販売を行っております。

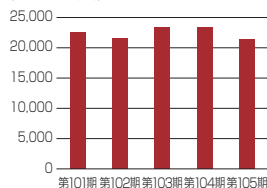
## IH事業部関連事業

熱処理受託加工関連の売上高は、前年同期並みの売上を確保できましたが、建設機械部品関連および誘導加熱装置関連の売上高は、資源・エネルギー価格の下落により大規模な鉱山開発が低迷していることなどを背景に、建設機械業界からの受注が想定以上に落ち込んだこと、また、景気の減速が著しい中国における受注の急落などにより、前年同期と比較し減少いたしました。また、自動車部品関連の売上高は、主として国内での受注が伸び悩んだことにより、前年同期と比較し減少いたしました。

この結果、売上高は、21,397百万円（前年同期比8.3%減）、営業利益は、894百万円（前年同期比39.5%減）となりました。

### 売上高の推移

(単位：百万円)



旋回輪の高周波焼入れ



コンパクトC V J 焼入れ機

### 熱処理受託加工関連

高周波熱処理を中心にあらゆる機械部品の熱処理受託加工を行っております。

### 自動車部品関連 / 建設機械部品関連

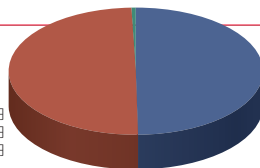
中空ラックバー、EPS用ウォームホイール等の自動車部品および建設機械用旋回輪の製造・販売を行っております。

### 誘導加熱装置関連

誘導加熱・熱処理装置、周波数変換装置等の設計・製作・販売・エンジニアリングを行っております。

## セグメント別売上高構成比

製品事業部関連事業	49.8%	213億83百万円
IH事業部関連事業	49.9%	213億97百万円
その他	0.3%	1億25百万円



## その他

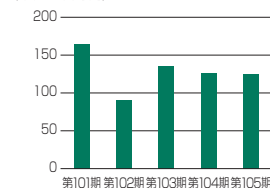
当該セグメントは、報告セグメントに含まれない不動産賃貸事業などであります。

当社保有の賃貸物件については、小規模ではありますが安定的に業績に寄与しております。

この結果、売上高は、125百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益は、57百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

### 売上高の推移

(単位：百万円)



オーバルコート大崎マークウエスト

### 賃貸事業

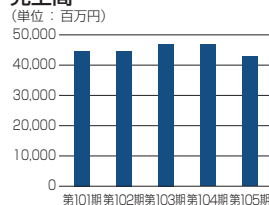
「オーバルコート大崎マークウエスト」に当社が所有するフロアおよび当社が行う事業に関連する設備等の賃貸事業であります。

### その他

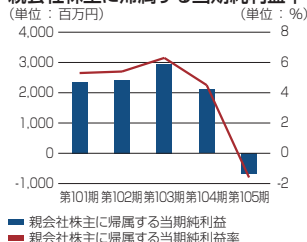
上記以外の事業であります。

## 連結財務ハイライト

### 売上高



### 親会社株主に帰属する当期純利益／ 親会社株主に帰属する当期純利益率



### キャッシュ・フロー関連指標の推移

科目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
自己資本比率	72.4	73.1	72.1	73.5	73.6
時価ベースの自己資本比率	48.7	42.9	35.8	46.4	42.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.7	0.4	0.6	0.7	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	46.3	69.9	78.2	68.2	80.5

### ●財務の状況

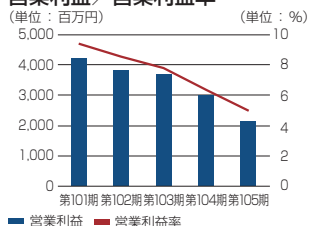
当連結会計年度末における総資産は、76,610百万円（前年同期比6.4%減）となりました。この主な要因は、固定資産の減損損失の計上により有形固定資産が減少したこと、保有株式の売却および時価の下落により投資有価証券が減少したことなどによります。

当連結会計年度末における負債は、14,408百万円（前年同期比7.9%減）となりました。この主な要因は、長期借入金や繰延税金負債が減少したことなどによります。

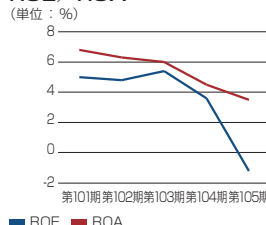
当連結会計年度末における純資産は、62,202百万円（前年同期比6.0%減）となりました。この主な要因は、利益剰余金が減少したことに加え、保有株式の時価下落などにより、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによります。

この結果、当連結会計年度末における自己資本比率は、73.6%となりました。

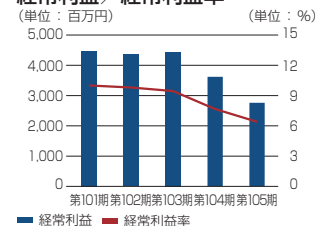
### 営業利益／営業利益率



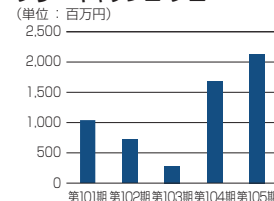
### ROE／ROA



### 経常利益／経常利益率



### フリーキャッシュ・フロー



# 財務諸表の概況（連結）

## 連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 平成27年3月31日現在	当連結会計年度 平成28年3月31日現在	科 目	前連結会計年度 平成27年3月31日現在	当連結会計年度 平成28年3月31日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>34,770</b>	<b>35,452</b>	<b>流動負債</b>	<b>12,015</b>	<b>11,952</b>
現金及び預金	13,763	14,674	支払手形及び買掛金	5,006	5,248
受取手形及び売掛金	12,467	11,905	電子記録債務	—	730
電子記録債権	1,840	2,763	短期借入金	2,144	1,887
リース債権及びリース投資資産	32	27	リース債務	31	35
有価証券	190	—	未払法人税等	281	464
商品及び製品	958	990	繰延税金負債	1	1
仕掛品	1,305	1,238	賞与引当金	539	517
原材料及び貯蔵品	2,049	1,950	その他	4,010	3,067
繰延税金資産	416	410	<b>固定負債</b>	<b>3,636</b>	<b>2,455</b>
その他	1,751	1,496	長期借入金	1,020	621
貸倒引当金	△4	△4	リース債務	64	59
<b>固定資産</b>	<b>47,058</b>	<b>41,158</b>	繰延税金負債	1,440	589
<b>有形固定資産</b>	<b>31,880</b>	<b>28,456</b>	退職給付に係る負債	901	977
建物及び構築物	9,693	8,343	その他	209	208
機械装置及び運搬具	10,874	8,012	<b>負債合計</b>	<b>15,652</b>	<b>14,408</b>
土地	10,209	9,602	<b>純資産の部</b>		
リース資産	58	61	<b>株主資本</b>	<b>56,045</b>	<b>54,761</b>
建設仮勘定	719	2,214	資本金	6,418	6,418
その他	325	222	資本剰余金	5,528	5,528
<b>無形固定資産</b>	<b>990</b>	<b>922</b>	利益剰余金	45,768	44,485
借地権	973	911	自己株式	△1,670	△1,670
リース資産	5	3	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>4,123</b>	<b>1,591</b>
その他	11	7	その他有価証券評価差額金	2,057	335
<b>投資その他の資産</b>	<b>14,187</b>	<b>11,779</b>	為替換算調整勘定	2,262	1,479
投資有価証券	13,892	11,470	退職給付に係る調整累計額	△196	△224
長期貸付金	49	44	<b>非支配株主持分</b>	<b>6,007</b>	<b>5,849</b>
繰延税金資産	43	40	<b>純資産合計</b>	<b>66,176</b>	<b>62,202</b>
その他	288	308	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>81,828</b>	<b>76,610</b>
貸倒引当金	△85	△84			
<b>資産合計</b>	<b>81,828</b>	<b>76,610</b>			

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
売上高	46,895	42,905
売上原価	37,465	34,168
売上総利益	9,429	8,737
販売費及び一般管理費	6,428	6,591
営業利益	3,001	2,145
営業外収益	799	803
営業外費用	180	191
経常利益	3,620	2,758
特別利益	60	770
特別損失	94	3,149
税金等調整前当期純利益	3,586	379
法人税、住民税及び事業税	886	923
法人税等調整額	179	△131
当期純利益又は当期純損失(△)	2,520	△411
非支配株主に帰属する当期純利益	414	275
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	2,105	△687

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別業績の概要

科 目	前事業年度	当事業年度
	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
売上高(百万円)	34,543	32,236
営業利益(百万円)／営業利益率(%)	1,509／4.4	1,070／3.3
経常利益(百万円)／経常利益率(%)	2,851／8.3	2,134／6.6
当期純利益(百万円)／当期純利益率(%)	2,344／6.8	289／0.9
総資産(百万円)／純資産(百万円)	61,910／49,244	58,699／47,247

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,692	4,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,017	△2,442
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,393	△1,393
現金及び現金同等物に係る換算差額	301	△106
現金及び現金同等物の増減額	583	631
現金及び現金同等物の期首残高	12,684	13,422
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	154	—
現金及び現金同等物の期末残高	13,422	14,054

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	6,418	5,528	45,768	△1,670	56,045	2,057	2,262	△196	4,123	6,007	66,176
当期変動額											
剰余金の配当			△596		△596						△596
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△687		△687						△687
自己株式の取得				△0	△0						△0
自己株式の処分		0		0	0						0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,721	△782	△28	△2,532	△157	△2,689
当期変動額合計	—	0	△1,283	△0	△1,284	△1,721	△782	△28	△2,532	△157	△3,974
当期末残高	6,418	5,528	44,485	△1,670	54,761	335	1,479	△224	1,591	5,849	62,202

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式情報

(2016年3月31日現在)

## 株式の状況

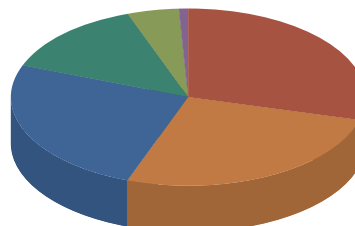
発行可能株式総数 150,000,000株  
 発行済株式の総数 44,713,930株  
 株主数 3,347名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新日鐵住金株式会社	3,101	7.3
株式会社メタルワン	1,953	4.6
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NV101	1,789	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,432	3.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,386	3.3
JFEスチール株式会社	1,171	2.7
株式会社三井住友銀行	907	2.1
NTN株式会社	836	2.0
第一生命保険株式会社	826	1.9
知多鋼業株式会社	819	1.9

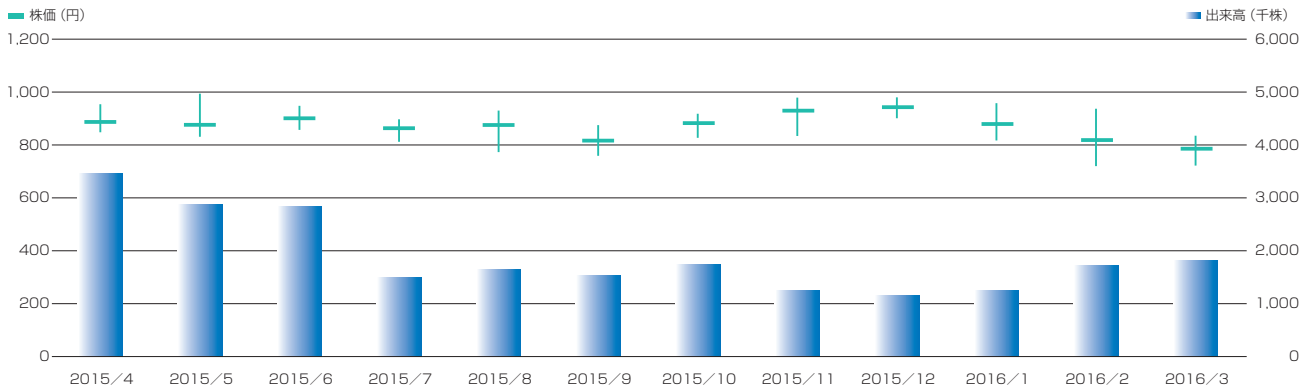
- (注) 1. 当社は、自己株式2,092千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、信託業務に係るものであります。

## 所有者別株式分布状況



■ その他法人	13,108千株	29.3%
■ 外国法人等	11,831千株	26.4%
■ 金融機関	11,300千株	25.3%
■ 個人・その他	6,075千株	13.6%
■ 自己名義株式	2,092千株	4.7%
■ 証券会社	305千株	0.7%
<b>合計</b>	<b>44,713千株</b>	<b>100.0%</b>

## 株価および出来高の推移



## 会社概要

(2016年3月31日現在)

商号 高周波熱錬株式会社 Neturen Co.,Ltd.

所在地 〒141-8639  
東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト

TEL 03-3443-5441 (代表)

FAX 03-3449-3969

設立 1946年(昭和21年)5月15日(現社名)

資本金 6,418,359,752円

従業員数 連結 1,329名 単独 758名

役員	(代表取締役)取締役社長	溝口 茂
	常務取締役	元木 信二郎
	常務取締役	大宮 克己
	取締役	合屋 純一
	取締役	安川 知克
	取締役	村田 哲之
	取締役	鈴木 孝博
	取締役	川崎 一博
	取締役(社外取締役)	寺浦 康子
	監査役(常勤)	稲垣 均寛
	監査役(社外監査役)	吉峯 寛
	監査役(社外監査役)	中野 竹司

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

インターネット <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

ホームページURL

公告の方法 当社ホームページに掲載する。

<<http://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html>>

上場金融商品取引所 東京証券取引所 (市場第1部)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いたします。

### － 1 単元 (100株) 未満の株式をお持ちの株主様へ－

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、その単元未満株式と併せて単元株式数(100株)となる数の株式について、当社に買増請求することができます。また、簡単なお手続きにより、ご所有の単元未満株式を買取請求することもできます。

なお、当社では、当社単元未満株式の買増・買取に関する手数料を無料としておりますので、ご案内申し上げます。

また、いずれのお手続きも、詳細につきましては、証券会社にて口座を開設している株主様につきましてはお取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては当社特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社までお問い合わせください。

ホームページもご覧ください。

<http://www.k-neturen.co.jp/>



 **NETUREN**

#### 本レポートに関するお問い合わせ先

高周波熱錬株式会社 管理本部企画管理部  
〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト  
TEL 03-3443-5441(代表) / FAX 03-3449-3969



このレポートは、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています